

# 第5期 事業報告書

2013年9月1日～2014年8月31日

公益社団法人  
日本サードセクター経営者協会

# I 法人第5期の総括

## 1. 事業に関する総括

設立当初からの「つなぐ」「のばす」「提言する」の3つの機能に対し、事業計画に基づき、それぞれ目標達成のために有効な事業を企画し、実施をするための資源の獲得をおこなってきました。法人第5期は、「のばす」機能に力をいれ、事業費のファンドレイジングや各主体者との連携のための関係づくりを重点的に行い、iSB 公共未来塾を再始動させました。法人6期では、全国各地で起業支援を実施し、内閣府事業において実施したiSB 公共未来塾生195名の起業家とともに、各法人の縦割りの壁を越え、社会をよりよくしようというビジョンと活力溢れるサードセクター組織の経営者がつながり、経験交流によってエンパワメントするための「つなぐ」機能へと展開をしていきます。2012年からの被災地の起業支援より、目の前の課題を「ほってはおけない」という女性の情熱と行動力を活かし、社会的価値と経済的価値を生み出すことができると思われる女性による起業支援に力を入れてきました。さらに、日本において、サードセクター組織が独自の存在感と役割を示す多元的な社会を目指してきた JACEVO として、東日本大震災において大きな打撃を受けた被災者の起業支援を行い、継続支援を行っています。

### (1) つなぐ機能

東日本大震災以降、被災者自身による創業の後押しをし、71名の起業家が誕生しました。起業家が様々な人とつながり、とくに企業とのつながりをつくることで、活動の幅を広げていけるように、南三陸町にて、起業家と市民、企業による交流会を開催しました。また、年次大会においては、「規制改革とサードセクター」をテーマとして、とくに改革の進む子育て・子育て分野における状況を説明し、サードセクターの活躍の場の拡大について議論しました。

### (2) のばす機能

東北の起業家の継続支援とともに、とくに女性の創業支援に力を入れ、まずは東京都大田区にて女性の創業セミナー(託児付)を開催しました。また、中小企業庁「地域創業促進支援事業」の採択を受け、今後全国7か所(福島県福島市、東京都渋谷区、調布市、埼玉県吉川市、杉戸町、香川県高松市、熊本県熊本市)で創業スクールを開催していきます。

また、サードセクター組織の力量拡大をしていくために、サードセクター専門のコンサルタントを養成するプロジェクトの2期目として、青森県から兵庫県まで全国7名の方を対象として集中研修を実施しました。今後は、コンサルタント同行を重ね、実地トレーニングを行っていきます。

### (3) 提言する機能

国の中小企業支援策の対象は、これまでサードセクターが含まれていませんでしたが、「営利」「非営利」で区別をするのではなく、サードセクターが生み出す経済性と社会貢献性に着眼し、中小企業



支援策の対象にサードセクターを含むよう、繰り返し提言をしてきました。

現在、経済産業省がNPOを信用保証協会の信用保証の対象に加えるため、中小企業信用保険法の改正案を来年の通常国会に提出するという動きや、創業支援において、NPOを中小企業と同等に扱うよう制度改正を検討するという動きが始まっています。

## 2. 運営に関する総括

法人2期から4期まで大きなプロジェクトを展開していた体制から、法人6期以降のさらなるアクションへの移行期であり、事務局員は最小限にとどめ、固定費を抑制し、効率のよい運営に務めました。これまで起業支援を行った経営者や協力頂いた関係者との連携においてプロジェクトを推進しています。理事会を2か月に1回開催しました。事業面とともに管理面の体制において、今よりもまして、代表理事、執行理事が密に情報交換、意見交換が重要であると考えています。

## Ⅱ 事業報告

### 1. サードセクター経営者をつなぐことに資する事業

#### (1) 入会促進活動の実施

入会促進活動として、東北にて起業支援を行った起業家やコンサルタント養成講座の参加者、年次大会の参加者に対して入会案内を行いました。また、現会員に対して、これまでの活動の成果報告とともに、会員継続のお願いをしました。

正会員 101 名 (昨年度 98 名)

奨励準会員・準会員 66 名 (昨年度 66 名)

#### (2) 年次大会の開催

今期の年次大会は「規制改革とサードセクター」をテーマとして開催しました。公共サービスの民間開放は、雇用創出と活力ある経済社会実現とともに、質の高い多様なサービスを楽しむ豊かで安心な国民生活を実現していくうえで重要な課題です。ところが、現状は中途半端に「民」に開かれており、「官」の縦割り構造のなかで、公共サービスの担い手が限定されている分野も少なくありません。年次大会では、とくに子育て・子育て分野の規制改革の最前線について学びました。

日時:2013 年 11 月 17 日(日)14:00～17:10

会場:新宿 NPO 協働推進センター 501 会議室

パネラー:川本明さん(慶應義塾大学経済学部 特任教授)

山口洋さん(株式会社 JP ホールディングス 代表取締役)

竹林悟史さん(厚生労働省 雇用均等児童家庭局少子化対策企画室 室長)

藤岡喜美子(当協会執行理事)

コーディネーター:後房雄(当協会代表理事)

参加:26 名



### (3) 部会活動の促進

#### ○東日本大震災復興支援部会

宮城県南三陸町にて、東北の起業家と市民、企業をつなぐための交流会を開催しました。参加起業家は、美馬森 Japan の八丸由紀子さん、Commons の内海明美さん、未希の家の遠藤美恵子さんなど、6名の方にご参加いただき、市民・企業関係者 25 名と交流をしました。

日時:2013 年 11 月 16 日(土)18:00~20:00

会場:さんさん館

参加者:31 名



### (4)メルマガの発信、HP、Facebook の運営

メールマガジン、HP、Facebook など、様々な媒体を用いて、会員の皆さま、サードセクターの皆さまへ情報をお届けしました。

HP 新着情報件数 5 件

<http://jacevo.jp/>

<https://www.facebook.com/pages/Japan-Association-of-Chief-Executives-of-Voluntary-Organizations/274397372582652>

## 2. サードセクター経営者の能力を伸ばすことに資する事業

### (1) 東北起業家支援

東日本大震災からの復興をめざして起業された起業家の皆さんの継続支援を行いました。とくに、南三陸町および東松島市にて 3 名の起業家の重点的なコンサルティングを実施しました。南三陸町においては、復興起業家 3 名の連携・協力により、新たなサービスの創出の支援を行いました。配食サービス、ストレスケアサービス、生活支援などを連携して提供することで、特に仮設にお住いの被災者のへ

ルスキアに務めました。東松島市では、行政や企業への提言や関係づくりのサポートを実施し、行政・企業からの活動費などのファンドレイジングが可能となりました。

## (2) 女性のための就職・起業支援セミナー(年賀寄附金事業)

東京都大田区にて、女性を対象とした就職・起業セミナーを開催しました。就職コースは会計と保育の2分野を設けて、専門研修を実施しました。起業コースでは、これまでの創業支援のノウハウを活かし、さらに女性の視点を活かした起業についての研修を実施しました。女性が受講しやすいよう託児を付けたことで、子育て中の方で再チャレンジを望んでいらっしゃる方に受講していただくことができました。

日時:2014年7月26日～9月23日

※各コース座学10日間、インターンシップ/コンサルティング5日間

会場:エセナおおた

参加者:就職コース6名(会計分野4名、保育分野2名)、起業コース4名



## (3) 講師派遣事業

当協会の専門性から学びたいというご依頼をいただき、講師を派遣しました。

### ①職員研修(NPO 法人くらしコンシェルジュ)

講師:藤岡喜美子(当協会執行理事)

### ②復興起業家・NPO応援セミナー(陸前高田まちづくり協働センター)

講師:藤岡喜美子(当協会執行理事)

## (4) JACEVO認定コンサルタント養成プロジェクト

サードセクター組織の力量形成において、個別組織に対して行うコンサルティングサービスは不可欠です。そのため、JACEVOとしてのコンサルタントの力量水準を確立させ、サードセクター組織を専門とす

るコンサルタントの養成を昨年に続き、実施しました。非営利組織ならではの経営ノウハウ習得とコンサルティング同行を組み合わせた実践型プログラムを提供しました。

日程:2014年2月8日、9日(大手町)、2月22日、23日(海浜幕張)

参加者:7名



### 3. サードセクターとしての提言活動をすることに資する事業

#### (1) サードセクター実態調査(独立行政法人経済産業研究所)

サードセクターを構成する各種非営利法人や協同組合あるいは社会的企業等の実像(実数、財政規模、従事者数等)および経営者の実態を把握し、サードセクター確立に向けた状況を把握することを目的として、研究を深めました。

#### ○第4回研究会

日時:H26年5月20日(火)

場所:経済産業研究所

テーマ:医療介護福祉事業体の経営形態について

#### ○第5回研究会

日時:H26年6月17日(火)

場所:経済産業研究所

テーマ:学校法人の制度、財政、現状と課題

#### ○第6回研究会

日時:H26年8月19日(火)

場所:経済産業研究所

テーマ:日本の農業



## (2)「NPO 等新たな事業・担い手に関する研究会」での提言

当協会の執行理事である藤岡喜美子が中小企業庁の「NPO 等新たな事業・担い手に関する研究会」のメンバーとして参加し、国の中小企業支援策への提言として、その対象を「営利」「非営利」で区別をするのではなく、サードセクターが生み出す経済性と社会貢献性に着眼し、中小企業支援策の対象にサードセクターを含むよう、繰り返し提言をしてきました。

## Ⅲ 組織の運営に係る事項

### 1. 社員総会の開催

日時:2013年11月17日(日)11:00~12:30

場所:新宿NPO協働推進センター 501会議室

出席:5名、議決権行使書33名、委任状15名(定足数50名)

決議事項:第4期事業報告(案)の承認の件、第4期決算報告(案)の承認の件、役員を選任の件、社員総会運営規則の承認の件

### 2. 理事会の開催

#### (1)第1回理事会

日時:2013年10月18日(金)9:30~11:30

場所:co-lab 千駄ヶ谷会議室

出席者:決議に必要な出席理事の数4名、出席5名、欠席2名、監事1名

決議事項:会員の新規入会について、法人第4期事業報告書(案)について、法人第4期決算書(案)について、役員改選について、各種規程について(総会運営規則、理事会運営規則、寄附金等取扱規程)

#### (2)第2回理事会

日時:2013年10月25日

開催方法:決議の省略の方法

出席:提案書に対し、理事9名全員の書面による同意の意思表示及び監事2名全員から書面により異議がないことの意味表示を得た日をもって、理事会の決議があったものとみなされた。

決議事項:社員総会運営規則

#### (3)第3回理事会

日時:2013年11月17日(日)12:30~13:00

場所:新宿NPO協働センター 501会議室

出席:決議に必要な出席理事の数4名、出席4名、欠席3名

決議事項:代表理事の選任について、執行理事の選任について

#### (4)第4回理事会

日時:2014年1月30日(木)16:30~17:30

場所:co-lab 千駄ヶ谷会議室



出席:決議に必要な出席理事の数4名、出席4名、欠席3名、監事1名

決議事項:なし

(報告事項:法人運営について、第1回コンサルタント養成プロジェクトについて)

(5)第5回理事会

日時:2014年4月22日(火)12:30~14:30

場所:経済産業省別館 1119 会議室

出席:決議に必要な出席理事の数4名、出席5名、欠席2名

決議事項:なし

(報告事項:平成26年度の事業について)

(6)第6回理事会

日時:2014年7月28日(月)16:30~18:00

場所:co-lab 千駄ヶ谷会議室

出席:決議に必要な出席理事の数4名、出席5名、欠席2名、監事1名

決議事項:なし

(報告事項:申請事業について、地域創業促進支援事業について)

(7)第7回理事会

日時:2014年8月19日(火)17:30~18:30

場所:経済産業省別館 1121 会議室

出席:決議に必要な出席理事の数4名、出席5名、欠席2名、監事1名

決議事項:法人第6期事業計画(案)について、法人第6期予算書(案)について

第5期事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成26年11月

公益社団法人日本サードセクター経営者協会